

令和3年9月10日

## 【ちょっとしたことで】



9月になり、すっかり秋めいて参りました。秋と言えば、「読書の秋」であったり、「食欲の秋」であったり。

本校では体育発表会が秋に行われるため、9月の声を聞くと、差し詰め「スポーツの秋」が子どもたちにとっては一番ピッタリくるかもしれません。

そして、このように普段とは違うラインが校庭にお目見えしました。するとどうでしょう。

この頃、外で遊ぶ子どもたちが少なくて、「なんとかしないとなあ」と思っていたのですが、このようにちょっと環境を整えただけで、**子どもたちは走り出すのであります。**

そして、写真にはありませんが、子どもたちに誘われて私も、2時間目の休み時間に50m走を2本。そして、その後「昼も走るからね」と、愛のあるお誘いを受けて、昼休みにまたまた50m走を2本走らせていただきました（鍛えてくださったのは3年生でしたが、悔しいことに歯が立ちませんでした。情けない(+o+)）。

何かをする時に環境の大切さはよく言われることですが、環境が整うと、本来「動きたい」「走りたいたい」という本能を兼ね備えている子どもたちは動き出すのですね。

“子どもが自発的に動きたくなる”そんな環境整備をしていかなければなあと、気持ちよく走る子どもたちを見て思います。

.....



8月の下旬から本校の学区内や周辺に熊とイノシシの目撃情報が多くありました（今週も目撃されているので、まだまだ予断を許しません）。なかなか身を守るための決定打がないのですが、子どもたちは写真のようにカバンなどに音の出るものを身に付けています。このような状況下に身を守る術を施しながら、何十分も歩いてくる子どもたちに「**たくましさ**」を感じ頭が下がる思いです。また、登下校時、保護者の方や地区の方々が一緒に歩いてくださっています。「**子どもは地域の宝**」その思いを具現化していただく姿に感謝の思いでいっぱいになります。

**本当にありがとうございます。**